

## R6新規事業評価基準表

対象事業名	急傾斜地崩壊対策事業
路線名	寺前
箇所名	東みよし町屋間
担当課(室)名	砂防・気候防災課

評価項目		評価	評価基準
項目	指標		
必要性 ・重要性 ・緊急性	上位施策等との位置付け	○	「徳島新未来創生総合計画」や「社会資本整備重点計画」等の各種計画やプロジェクトに位置づけされた事業であるか
	他事業(施策)との連携 防災・減災対策等	-	国直轄事業・他事業(施策)との関連から早期整備が必要な事業であるか
	費用便益比	○	費用便益比(B/C)が1.0以上
	ストック効果の発現	○	施設整備により得られる地域防災力や生活環境などの機能向上や経済性・生産性の向上をもたらす効果のある箇所であるか
	土砂災害が発生した場合の影響	○	土砂災害が発生した場合、人家や公共施設に与える影響が大きい箇所であるか
	土砂災害の発生状況	○	過去数年以内に土砂災害(斜面崩壊、流域内荒廃等を含む)が発生した箇所、又は避難実績のある箇所であるか
	土砂災害の危険性	○	応急対策を実施した箇所、又は山腹や溪岸の荒廃が認められる箇所であるか
	既往施設の整備状況	-	既往の対策施設がない、又は対策施設の整備率が低い箇所であるか
熟度	地元自治体の支援体制	○	地元自治体による支援体制や住民要望(期成会の設置)など機運醸成の状況
	その他	○	中山間地域への配慮
		○	雇用創出への配慮 (事業費に占める工事費(本工事・附帯工事・補償工事)の割合)